



令和7年度

学生募集要項

国立 奈良工業高等専門学校

| | | |
|-----------|--------------|--------------------------------|
| 推薦選抜 | Web 出願受付開始 | 令和6年12月9日(月)より |
| | 出願書類受付期間 | 令和6年12月24日(火)～令和7年1月9日(木)16時必着 |
| | 検 査 日 | 令和7年1月18日(土) |
| | 内 定 発 表 日 | 令和7年1月22日(水) |
| | 入学確約書提出期限 | 令和7年1月31日(金) |
| 学力選抜 | Web 出願受付開始 | 令和7年1月14日(火)より |
| | 出願書類受付期間 | 令和7年1月22日(水)～令和7年1月28日(火)16時必着 |
| | 検 査 日 | 令和7年2月9日(日) |
| | 入学確約書提出期限 | 令和7年2月25日(火) |
| 合 格 発 表 日 | 令和7年2月13日(木) | |

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地

T E L 0743 - 55 - 6032(学生課入試係)

F A X 0743 - 55 - 6039

U R L <https://www.nara-k.ac.jp>

E-mail nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

奈良高専の入試制度概要

推薦選抜

- ・「適性検査枠」と「女性エンジニアリーダー養成枠」があります
出願資格が異なりますので、重複して出願することはできません
- ・推薦選抜の募集人員は定員の60%です
- ・調査書点に係る換算式の詳細は6ページをご覧ください

適性検査枠 学科は第2志望まで応募できます

主な推薦基準：以下の条件をすべて満たしている必要があります

- ・中学2年および3年の評価点の合計が**76点以上**（90点満点）
- ・中学3年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ**4点以上**（5点満点）

推薦書・調査書・適性検査と面接の結果を総合して合否を判定します

- ・総合点（400点満点） =
調査書（100点満点） + 適性検査（200点満点） + 面接（100点満点）
※適性検査点の内訳：数学・理科 各100点満点 × 2 = 200点満点

女性エンジニアリーダー養成枠 学科は第2志望まで応募できます

主な推薦基準：以下の条件をすべて満たしている必要があります

- ・中学2年および3年の評価点の合計が**84点以上**（90点満点）
- ・中学2年および3年の各評価点の合計がそれぞれ**40点以上**（45点満点）
- ・中学3年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ**4点以上**（5点満点）

推薦書・調査書と面接の結果を総合して合否を判定します

- ・総合点（300点満点） = 調査書（150点満点） + 面接（150点満点）

学力選抜

学科は第3志望まで応募できます

5教科の学力検査の成績、出身学校長から提出された調査書、また、調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の9教科の評価点を加味して総合的に合否を判定します。

換算式の詳細は10ページをご覧ください。

- ・総合点（740点満点） = 学力検査（500点満点） + 調査書（240点満点）
※学力検査点の内訳：国語・社会・数学・理科・英語 各100点満点 × 5 = 500点満点
※調査書点の内訳：国語・社会・数学・理科・英語 各20点満点 × 5 = 100点満点
音楽・美術・保体・技家 各35点満点 × 4 = 140点満点
→本校との適性を考慮して実技教科を重視

学力選抜の募集人員は定員の40%です

◆入試に関する主な連絡事項

1. 出願は、Web 出願(ミライコンパス)で行います。以下の URL にアクセスしてください。
<https://mirai-compass.net/usr/narkosmh/common/login.jsf>
2. 出願書類および入学確約書は郵送のみの受け付けとしますが、1月7日(火)、8日(水)、9日(木)に限り10時から15時まで中学校等教員による持込持参は可能です。
3. Web 出願はアカウントを1つだけ使用してください。複数アカウントでの出願登録は不可です。
4. 学力選抜の問題と解答の過去3年間分は、国立高等専門学校機構ホームページにて公表しています。
https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html
なお、本校の推薦選抜の適性検査問題は公表していません。
5. 感染症対策等のやむを得ない状況によって、内容に変更が生じる場合があります。その場合は、本校ホームページにてお知らせします。



◆Web 出願のための事前準備

- インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン、タブレット端末
- プリンタ ※自宅にない場合は、コンビニエンスストア等のプリンタをご利用ください
- メールアドレス
- 顔写真データまたは写真3枚(縦4cm×横3cm) ※写真票2枚、受験票1枚、同一のものを必ず使用してください。
- 推薦書、調査書などの出願書類 ※在籍(出身)学校に作成を依頼してください
- 出願書類郵送のための角形2号封筒(240mm×332mm)

◆出願手続の流れ

出願手続は、Web 出願システムで志願者情報の入力・検定料の支払いを期間内に行い、出願書類を期日までに本校に郵送することにより完了します。なお、Web 出願の詳細

については、本校ホームページに掲載していますのでご参照ください。

<https://www.nara-k.ac.jp/admission/department/requirement.html>



| | |
|---------------------------|---|
| 本校ホームページから Web 出願システムへ | 受付開始日が近くなりましたら、本校ホームページの Web 出願システムへのリンクが有効になります。 パソコン・スマートフォン・タブレット端末のいずれかをご利用ください。 |
| メールアドレス登録 | メールアドレスを ID として登録してください。緊急時にもすぐ確認できるメールアドレスを登録してください。登録が完了すると登録完了メールが送信されます。事前に「@e-shiharai.net」からのメールが受信できるように迷惑メールフィルタ等の設定を確認しておいてください。 |
| Web 出願システムへログイン | 登録したメールアドレスを使ってログインしてください。 |
| 顔写真データアップロード(任) | 志願者の顔写真データをアップロードしてください。アップロードしない場合は、写真票を印刷後に志願者の写真を貼り付けてください。(2枚必要) 写真：縦4cm×横3cm、出願前3カ月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景のもの。 |
| 出願情報入力 | 入試区分を選択し、志願者情報を入力してください。入力内容は一時保存し、印刷することが可能です。必要に応じて、在籍(出身)学校の確認を受けてください。 |
| 検定料の支払い | 検定料のお支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM(ペイジー)をご利用ください。本校窓口での支払いはできません。なお、支払いには別途手数料がかかります。検定料の支払い後、申込受付完了メールが届きます。 |
| 出願書類郵送 | 出願書類は、角形2号封筒(240mm×332mm)に入れて、写真票と一緒に印刷される「宛名票」を貼り、書留郵便で期日までに郵送してください。(必着) 出願書類を本校が受理すると提出書類受領のお知らせメールが届きます。 |
| 受験票印刷 | 受験票は、メールに記載している日から Web 出願システムのマイページより印刷可能となります。ご自宅やコンビニエンスストア等で印刷してください。 |
| 入試当日 | 受験票等を持参のうえ会場へ集合してください。 |

令和7年度学生募集要項

奈良工業高等専門学校のアドミッションポリシー（受け入れ方針）

本校は、幅広い工学的知識・技術を身につけ、豊かな人間性を備えた技術者の養成を行うことを使命としています。産業のグローバル化に対応して、国際的視野や国際コミュニケーション力を持ち、課題を発見し解決できる創造的技術者の育成を目指すため、以下に掲げる意欲および能力を有する人を受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 技術者や研究者になって、社会の役に立ちたい人
- (2) 基礎的な学力を身に付けていて、自ら進んで学べる人
- (3) 科学や技術に関心があり、仲間と協力して新しいものを創造したい人
- (4) 他者への思いやりがあり、責任感を持って誠実に行動できる人

2. 入学者選抜の方針

推薦選抜「適性検査枠」

技術者や研究者になるという強い意志を持ち、社会の発展に貢献したい人で、総合的な基礎学力があり、とくに数学・理科が得意な人の入学を期待し、調査書、推薦書、適性検査、面接の総合評価によって選抜します。

推薦選抜「女性エンジニアリーダー養成枠」

技術者や研究者になるという強い意志を持ち、率先して社会の発展に貢献したい人で、総合的で高い基礎学力がある人の入学を期待し、調査書、推薦書、面接の総合評価によって選抜します。

学力選抜

技術者や研究者として社会で活躍したい人で、中学の学習内容を正しく理解していて、実技科目にもしっかり取り組んだ人の入学を期待し、学力検査、調査書の総合評価によって選抜します。

各学科の教育目標

機械工学科

- ・各種機器を開発・設計し、製造するために必要な機械工学の基礎知識、技術・能力を備えた技術者の育成
- ・計算機を応用した計測制御・電気・電子技術分野など幅広い分野の知識・技術を備えた技術者の育成
- ・国際社会に必要なコミュニケーション力を持ち社会の発展に貢献できる技術者の育成

電気工学科

- ・エレクトロニクス、エネルギー、ナノテク新素材、情報通信の各分野の基礎知識を備えた技術者の育成
- ・家電、情報通信、電力、鉄道、食品、製薬など幅広い分野で活躍できる知識を備えた技術者の育成
- ・IoTを活用できる能力や環境・エネルギー問題の解決を通して社会に貢献できる能力を備えた技術者の育成

電子制御工学科

- ・知能機械など複雑なシステムを作るために必要な機械・電子回路設計能力を備えた技術者の育成
- ・知能機械など複雑なシステムを正確に動かすために必要な情報・制御技術を備えた技術者の育成
- ・複雑なシステムを実際に設計・製作でき、より実践的な能力を備えた技術者の育成

情報工学科

- ・プログラムの仕組みや設計・実装、情報の活用について実践する能力を備えた技術者の育成
- ・コンピュータの仕組みや、最先端技術を活用したコンピュータの設計を実践する能力を備えた技術者の育成
- ・インターネットの仕組みやそれを支える技術、ネットワークを利用する能力を備えた技術者の育成

物質化学工学科

- ・化学や生物およびそれらに関連する工学の基礎知識、実験手法や技術を備えた技術者の育成
- ・グローバルな視野を持ち、限りある資源を活用して人間社会や地球環境に貢献する能力を備えた技術者の育成
- ・化学や生物の実践的な技術と応用力を有し、安全安心な生活を支える能力を備えた技術者の育成

I 募集人員

| 学科 | 募集人員 | 備考 |
|---------|------|--------------------------|
| 機械工学科 | 40名 | 募集人員のうち60%を推薦選抜によるものとします |
| 電気工学科 | 40名 | |
| 電子制御工学科 | 40名 | |
| 情報工学科 | 40名 | |
| 物質化学工学科 | 40名 | |

II 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦選抜」と「学力選抜」の二つの方法で行います。

推 薦 選 抜

1. 推薦選抜

推薦による特別選抜には、適性検査枠と女性エンジニアリーダー養成枠があり、出願資格が異なります。なお、適性検査枠と女性エンジニアリーダー養成枠を重複して出願することはできません。

女性エンジニアリーダー養成枠は、女子学生比率の向上と本校の特色化を目的とし、平成31年度入試より設置しています。将来、より多くの女子学生がエンジニアとして社会で活躍できること、また、女性エンジニアリーダーを育成することを目標としています。本校に入学したいという強い意志を持ち、工業高専の学生としてふさわしい能力・特性を有する女子を推薦選抜の募集人員を拡大して募ります。

2. 出願資格

(1) 適性検査枠

下記の1)~4)の条件をすべて満たし、かつ、出身学校長の推薦を受けた者

- 1) 令和7年3月に中学校もしくは義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者、または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- 2) 本校入学の意志が確実で、本校のアドミッションポリシー(2ページ)を読んで理解している者
- 3) 調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の評価点合計を合算したものが76点以上(90点満点)の評価の者
- 4) 第3学年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ4点以上(5点満点)の評価の者

(2) 女性エンジニアリーダー養成枠

下記の1)~4)の条件をすべて満たし、かつ、出身学校長の推薦を受けた女子

- 1) 令和7年3月に中学校もしくは義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者、または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者

- 2) 本校入学の意志が確実で、本校のアドミッションポリシー(2ページ)を読んで理解している者
- 3) 調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の評価点合計を合算したものが84点以上(90点満点)であり、かつ、第2学年および第3学年の評価点合計がそれぞれ40点以上(45点満点)である者
- 4) 第3学年の数学、理科、英語、技術・家庭の評価点がそれぞれ4点以上(5点満点)の評価の者

※評価点が基準を満たしていない場合は、願書を受理しませんので注意してください。

また、在外教育施設より出願を希望する場合は、令和6年12月13日(金)までに学生課入試係へ申し出てください。

3. 出願手続

(1) Web 出願システムへの登録

志願者は Web 出願システムへ登録を行い、入学検定料(16,500 円)及び手数料等を納付してください。Web 出願システムへの登録だけでは出願手続は完了しませんので注意してください。

Web 出願受付開始：令和6年12月9日(月)より

(2) 出願書類の提出(原則、郵送のみ受付)

Web 出願システムへの登録完了後、期日までに書留郵便で本校に提出してください。提出の際は必ず Web 出願システムから出力される「宛名票」を貼り付けた角形2号封筒(240mm×332mm)へ入れ郵送してください。ただし、1月7日(火)、8日(水)、9日(木)に限り10時から15時まで中学校等教諭による持込は可能です。

※出願書類の提出にあたって、ミライコンパスより出力される「申込内容確認書」を中学校等教諭に提出する等により、中学校と志願者とで情報共有をお願いします。

出願書類受付期間：令和6年12月24日(火)～令和7年1月9日(木)(16時必着)

提出先：〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地

奈良工業高等専門学校 学生課入試係

| 出願書類 | 摘要 |
|-----------------|--|
| ① 推薦書※ | 本校所定の用紙に、出身学校長が作成して、厳封したもの。(折り曲げ可) |
| ② 調査書※ | 本校所定の用紙に、出身学校長が作成して、厳封したもの。(折り曲げ可) |
| ③ 写真票 (1)(2) | Web 出願システムにより作成された写真票を印刷(A4 白色用紙)したもの。(印刷後に写真が鮮明であることを確認してください。) 写真を Web 出願システムにアップロードしない場合は、写真票を印刷後に写真2枚を貼り付けてください。 ※写真：縦4cm×横3cm、出願前3カ月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景のもの。カラー・白黒、どちらでも可。 |

※「推薦書」および「調査書」は、書き込み可能な電子ファイルを本校ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

(3) 出願手続の完了

出願書類を本校が受理するとミライコンパスを通じて提出書類受領のお知らせメールが届きますので、そのメールをもって手続が完了となります。出願手続が完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和7年1月10日(金)を過ぎてもメールが届かない場合は、学生課入試係までお問い合わせください。

4. 出願に関する注意事項

- (1) 適性検査枠，女性エンジニアリーダー養成枠ともに 2 学科まで志望できます。第 2 志望がない場合は，Web 出願システムで志望学科欄は「なし」を入力してください。第 2 志望を入力した場合，第 2 志望も選考の対象になります。合格内定となった場合は，第 1 志望，第 2 志望にかかわらず，学力選抜は受験できません。
- (2) 合格内定とならなかった場合に学力選抜を希望する者は，Web 出願システムの学力選抜受験希望欄の「希望する」を選択し，学力選抜志望学科欄に志望学科を入力してください。3 学科まで志望できます。推薦選抜と違う学科を志望しても構いません。なお，最寄り地等受験制度については，8 ページを参照してください。
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了見込みの者は「卒業見込」を「修了見込」と読み替えて入力してください。
- (4) 出願書類への記入は，黒インクのペンまたは黒ボールペンを使用し，楷書で記入してください。
- (5) 出願書類の記載事項を訂正する場合は，二本線で誤記部分を消し，訂正印を押したうえ訂正してください。消しゴム，修正液等は使用しないでください。
- (6) 出願書類に不備のあるものは受け付けません。また，虚偽の記載があった場合は，入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 受理した出願書類は返還しません。また，記載事項の変更を一切認めません。ただし，出願書類提出後に住所(受信先)を変更したときは，ただちに学生課入試係へ届け出てください。
- (8) 納付された検定料は次の場合に限り，返還請求ができますので，学生課入試係までご連絡ください。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合
- (9) 受験票は，令和 7 年 1 月 10 日(金)以降に Web 出願システムのマイページから印刷可能です。
- (10) 受験の際の宿泊所のあっせんは行いません。

5. 選抜方法

- (1) 適性検査枠では，出身学校長から提出された推薦書，調査書，適性検査(数学，理科)および面接(個人)の結果を総合して行います。
 - ・総合点(400 点満点) = 調査書(100 点満点) + 適性検査(200 点満点) + 面接(100 点満点)
 - ※適性検査点の内訳：数学・理科 各 100 点満点 × 2 = 200 点満点
 - ・調査書点に係る換算式の詳細は 6 ページをご覧ください。
- (2) 女性エンジニアリーダー養成枠では適性検査を免除し，出身学校長から提出された推薦書，調査書と面接(個人)の結果を総合して行います。
 - ・総合点(300 点満点) = 調査書(150 点満点) + 面接(150 点満点)
 - ・調査書点に係る換算式の詳細は 6 ページをご覧ください。

適性検査および面接

- 1) 適性検査は数学，理科の 2 教科について筆答による試験を行います。(適性検査枠の志願者のみ)
- 2) 検査日時

| 月 日 | 時 間 | 区 分 |
|--------------------|---------------|-------------|
| 令和 7 年 1 月 18 日(土) | 11:00 ~ 11:45 | 適性検査(数学，理科) |
| | 12:50 ~ | 面 接(個人) |

- 3) 検査会場 奈良工業高等専門学校(奈良県大和郡山市矢田町 22 番地)

6. 推薦選抜における調査書の換算点について

(1) 適性検査枠

適性検査枠は、推薦書・調査書・適性検査と面接の結果を総合して合否を判定します。

総合点(400点満点)

$$= \text{適性検査(200点満点)} + \text{調査書(100点満点)} + \text{面接点(100点満点)}$$

調査書点を以下の換算表で点数を算出します。(換算点=調査書点×1.11 小数点四捨五入)

| 適性検査 | |
|------|-----|
| 調査書点 | 換算点 |
| 90 | 100 |
| 89 | 99 |
| 88 | 98 |
| 87 | 97 |
| 86 | 95 |
| 85 | 94 |
| 84 | 93 |
| 83 | 92 |
| 82 | 91 |
| 81 | 90 |
| 80 | 89 |
| 79 | 88 |
| 78 | 87 |
| 77 | 85 |
| 76 | 84 |

(2) 女性エンジニアリーダー養成枠

女性エンジニアリーダー養成枠は、推薦書・調査書と面接の結果を総合して合否を判定します。

$$\text{総合点(300点満点)} = \text{調査書(150点満点)} + \text{面接点(150点満点)}$$

調査書点を以下の換算表で点数を算出します。(換算点=調査書点×1.67 小数点四捨五入)

| 女性エンジニアリーダー 養成枠 | |
|--------------------|-----|
| 調査書点 | 換算点 |
| 90 | 150 |
| 89 | 149 |
| 88 | 147 |
| 87 | 145 |
| 86 | 144 |
| 85 | 142 |
| 84 | 140 |

7. 選抜結果の通知

令和7年1月22日(水)14時頃に本校ホームページに合格内定者の受験番号を掲載します。後日、出身学校長宛に推薦選抜の結果を発送します。志願者宛には発送しません。正式な合格内定発表は出身学校長宛の合格内定通知書によります。

なお、電話等による合格内定発表に関する問い合わせには一切応じません。

8. 入学確約書の提出

推薦選抜で合格内定となった者(第2志望の学科に合格内定となった者を含む)は必ず本校へ入学しなければなりません。合格内定者は、本校所定の入学確約書に必要事項を記入し、出身学校長を経て、令和7年1月31日(金)までに郵送により必ず提出してください。

9. 推薦選抜で合格内定とならなかった者の学力選抜受験

推薦選抜を志望し合格内定とならなかった者で、Web出願システムへの登録時にあらかじめ学力選抜受験希望欄を「希望する」とした者は、学力選抜を受けることができます。

この場合、新たな手続(出願書類の再提出、検定料の再納付)は必要ありません。令和7年2月9日(日)の学力検査を受験してください。学力検査当日は、推薦選抜受験時の受験票を持参してください。

10. 合格発表

令和7年2月13日(木)14時頃に本校ホームページに学力選抜の合格発表とあわせて、合格者の受験番号を掲載します。また、合格者本人宛に合格通知書を郵送します。正式な合格発表は合格通知書によります。なお、電話等による合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

11. 入学手続きおよびオリエンテーションについて

入学予定者について、令和7年3月21日(金)に本校で入学手続きおよびオリエンテーションを実施する予定です。本人および保護者は、必ず来校してください。

12. 追試験

(1) 追試験の対象者

- 1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患し、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- 2) その他、志願者自身の責めに帰することができない理由(「月経随伴症状等」の体調不良を含む)で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
詳細については本校ホームページにてお知らせします。

(2) 適性検査および面接

1) 適性検査は数学、理科の2教科について筆答による試験を行います。(適性検査枠の志願者のみ)

2) 検査日時

| 月 日 | 時 間 | 区 分 |
|--------------|---------------|--------------|
| 令和7年2月 1日(土) | 11:00 ~ 11:45 | 適性検査(数学, 理科) |
| | 12:50 ~ | 面 接(個人) |

3) 検査会場 奈良工業高等専門学校(奈良県大和郡山市矢田町 22 番地)(裏表紙参照)

4) 選抜結果の通知

令和7年2月5日(水)14時頃に本校ホームページに合格内定者の受験番号を掲載します。また、出身学校長宛に推薦選抜の結果を郵送します。志願者宛には郵送しません。正式な合格内定発表は出身学校長宛の合格内定通知書によります。

なお、電話等による合格内定発表に関する問い合わせには一切応じません。

5) 入学確約書の提出

推薦選抜で合格内定となった者(第2志望の学科に合格内定となった者を含む)は必ず本校へ入学しなければなりません。合格内定者は、本校所定の入学確約書に必要事項を記入し、出身学校長を経て、令和7年2月13日(木)までに郵送により必ず提出してください。

学 力 選 抜

1. 出願資格

- (1) 中学校もしくは義務教育学校または、これに準ずる学校を卒業した者(令和7年3月卒業見込みの者を含む。)
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者(令和7年3月修了見込みの者を含む。)
- (3) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第95条に該当する者)
※学校教育法施行規則第95条による出願を希望する場合は、令和7年1月8日(水)までに学生課入試係へ申し出てください。
- (4) 本校のアドミッションポリシー(2ページ)を読んで理解している者

2. 出願手続

(1) Web 出願システムへの登録

志願者は Web 出願システムへ登録を行い、入学検定料(16,500 円)及び手数料等を納付してください。Web 出願システムへの登録だけでは出願手続は完了しませんので注意してください。

Web 出願受付開始：令和7年1月14日(火)より

(2) 出願書類の提出(郵送のみ受付)

Web 出願システムへの登録完了後、期日までに書留郵便で本校に提出してください。提出の際は必ず Web 出願システムから出力される「宛名票」を貼り付けた角形 2 号封筒(240mm×332mm)へ入れ郵送してください。

※出願書類の提出にあたって、ミライコンパスより出力される「申込内容確認書」を中学校等教諭に提出する等により、中学校と志願者間で情報共有をお願いします。

出願書類受付期間：令和7年1月22日(水)～令和7年1月28日(火)(16時必着)

提出先：〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地

奈良工業高等専門学校 学生課入試係

| 出願書類 | 摘要 |
|-------------------|--|
| ① 調査書※ | 本校所定の用紙に、出身学校長が作成して、厳封したもの。(折り曲げ可) |
| ② 写真票 (1)(2) | Web出願システムにより作成された写真票を印刷(A4白色用紙)したもの。(印刷後に写真が鮮明であることを確認してください。) 写真をWeb出願システムにアップロードしない場合は、写真票を印刷後に写真2枚を貼り付けてください。 ※写真：縦4cm×横3cm、出願前3カ月以内に撮影した上半身・正面向・無帽・無背景のもの。カラー・白黒、どちらでも可。 |
| ③ 受験許可書 (様式随意) | 現在高等学校に在学中の者は、在学している学校長の受験許可書を添付してください。(様式は問いません。) |

※「調査書」は、書き込み可能な電子ファイルを本校ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

(3) 出願手続の完了

出願書類を本校が受理するとミライコンパスを通じて提出書類受領のお知らせメールが届きますので、そのメールをもって手続が完了となります。出願手続が完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和7年1月30日(木)を過ぎてもメールが届かない場合は、学生課入試係までお問い合わせください。

3. 出願に関する注意事項

- (1) 中等教育学校の前期課程を修了または修了見込みの者は「卒業・卒業見込」を「修了・修了見込」と読み替えて入力してください。
- (2) 出願書類への記入は、黒インクのペンまたは黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。
- (3) 出願書類の記載事項を訂正する場合は、二本線で誤記部分を消し、訂正印を押したうえ訂正してください。消しゴム、修正液等は使用しないでください。
- (4) 出願書類に不備のあるものは受け付けません。また、虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 受理した出願書類は返還しません。また、記載事項の変更を一切認めません。ただし、出願書類提出後に住所(受信先)を変更したときは、ただちに学生課入試係へ届け出てください。
- (6) 納付された検定料は次の場合に限り、返還請求ができますので、学生課入試係までご連絡ください。
 - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
 - ・検定料を重複で納付した場合
- (7) 受験票は、令和7年1月30日(木)以降にWeb出願システムのマイページから印刷可能です。
- (8) 受験の際の宿泊所のあっせんは行いません。

4. 最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。志願者は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験し

たい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する志願者は、本校まで、**必ず事前の相談**をお願いします。本校で受験する場合は、事前相談は不要です。

【事前相談方法】 本校ホームページにてお知らせします。

相談期間：令和6年11月1日(金)～出願書類受付期間締切日の前日

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先(機構ホームページ)

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



※「推薦選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

※出願書類の受付は郵送のみです。提出に間に合うように余裕をもって事前相談をしてください。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、出身学校長から提出された調査書、また、調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の9教科の評価点を加味して総合的にを行います。換算式の詳細は、11ページをご覧ください。

学力検査

- (1) 学力検査の出題教科は、理科、英語、数学、国語および社会の5教科です。
- (2) 解答方法は、マークシート方式です。
- (3) 検査日時

| 月 日 | 時 間 | 教 科 |
|-------------|---------------|-----|
| 令和7年2月9日(日) | 9:30 ~ 10:20 | 理 科 |
| | 10:40 ~ 11:30 | 英 語 |
| | 11:50 ~ 12:40 | 数 学 |
| | 13:30 ~ 14:20 | 国 語 |
| | 14:40 ~ 15:30 | 社 会 |

- (4) 検査会場

- ・奈良工業高等専門学校(奈良県大和郡山市矢田町22番地)
- ・最寄り地受験会場(事前相談をし、受験可能となった会場)

6. 学力選抜における調査書の換算点について

学力選抜は、5教科の学力検査の成績、出身学校長から提出された調査書、また、調査書の学習の記録欄の第2学年および第3学年の9教科の評価点を加味して総合的に可否を判定します。

- ・総合点(740点満点) = 学力検査(500点満点) + 調査書(240点満点)
- ・学力検査点の内訳: 5教科(国語・社会・数学・理科・英語)各100点満点×5=500点満点
- ・調査書点※の内訳: 5教科(国語・社会・数学・理科・英語)各20点満点×5=100点満点
4教科(音楽・美術・保健・技家)各35点満点×4=140点満点

※ 学力検査における調査書点は、2年次と3年次の評点の和を用い、次表により算出します。ただし、評価欄にハイフンがある科目は「1」と読み替えます。

| 各科目の評点の和 | 5教科 (100点満点) | 4教科(140点満点) | |
|----------|-----------------|-------------|-------|
| | | 80点満点 | 60点満点 |
| 10 | 20点 | 20点 | 15点 |
| 9 | 18点 | 18点 | |
| 8 | 16点 | 16点 | 10点 |
| 7 | 14点 | 14点 | |
| 6 | 12点 | 12点 | 5点 |
| 5 | 10点 | 10点 | 0点 |
| 4 | 8点 | 8点 | |
| 3 | 6点 | 6点 | |
| 2 | 4点 | 4点 | |

<例> 2年次の評点4, 3年次の評点5の場合

評点の和: 9 5教科: 18点 4教科: 18点+15点=33点

7. 合格発表

令和7年2月13日(木)14時頃に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者本人宛に合格通知書は郵送し、出身学校長宛に合否結果を郵送で通知します。正式な合格発表は合格通知書によります。

なお、電話等による合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

8. 追加合格

入学定員に満たない学科がある場合、学力検査選抜で合格とならなかった者に対して、該当学科の追加合格を行うことがあります。この場合、入学確約書の提出締切日以降、入学願書に入力されている出身中学校等へ電話により連絡するとともに、志願者に電話により連絡します。

なお、入学手続きについては、追加合格の連絡の際にあわせてお知らせします。

9. 入学確約書または入学辞退届の提出

合格者は本校所定の用紙に必要事項を記入し、出身学校長を経て、令和7年2月25日(火)までに郵送により必ず提出してください。

期日までに入学確約書の提出のない者は、入学が認められませんので注意してください。

10. 入学手続きおよび入学予定者オリエンテーションについて

入学予定者について、令和7年3月21日(金)に本校で入学手続きおよびオリエンテーションを実施する予定です。本人および保護者は、必ず来校してください。

II. 追試験

(1) 追試験の対象者

- 1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患し、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- 2) その他、志願者自身の責めに帰することができない理由(「月経随伴症状等」の体調不良を含む)で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
詳細については本校ホームページにてお知らせします。

(2) 学力検査

- 1) 学力検査の出題教科は、理科、英語、数学、国語および社会の5教科です。
- 2) 解答方法は、マークシート方式です。
- 3) 検査日時

| 月 日 | 時 間 | 教 科 |
|----------------|---------------|-----|
| 令和7年2月23日(祝・日) | 9:30 ~ 10:20 | 理 科 |
| | 10:40 ~ 11:30 | 英 語 |
| | 11:50 ~ 12:40 | 数 学 |
| | 13:30 ~ 14:20 | 国 語 |
| | 14:40 ~ 15:30 | 社 会 |

4) 検査会場

- ・奈良工業高等専門学校(奈良県大和郡山市矢田町22番地)
- ・最寄り地受験会場(事前相談をし、受験可能となった会場)
※追試験ではご希望の受験会場を利用できない場合があります。

5) 合格発表

令和7年2月26日(水)14時頃に本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者本人宛に合格通知書は郵送し、出身学校長宛に合否結果を郵送で通知します。正式な合格発表は合格通知書によります。

なお、電話等による合格発表に関する問い合わせには一切応じません。

6) 入学確約書または入学辞退届の提出

合格者は本校所定の用紙に必要事項を記入し、出身学校長を経て、令和7年3月5日(水)までに郵送により必ず提出してください。

期日までに入学確約書の提出のない者は、入学が認められませんので注意してください。

III 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

奈良工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに奈良高専学生課入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提

出期限の一月前程度にあたる以下の期日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

(1) 推薦選抜：令和6年12月10日(火)迄

(2) 学力選抜：令和6年12月24日(火)迄

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても担当係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

(相談窓口)学生課入試係 (TEL)0743-55-6032 (FAX)0743-55-6039
(E-mail)nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

IV 入学志願者の個人情報について

本校に提出された出願書類に記載されている事項や Web 出願システムで入力した情報※、選抜検査成績の個人情報は、入学者選抜および次の目的以外には使用しません。

※ミライコンパスの利用規約もご確認ください。

(1)入学後の教育・指導

(2) 入学金・授業料の免除および奨学金申請の審査

(3) 本校および国立高等専門学校機構の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

V 提携高専による追選考制度について

【制度の概要】

「提携高専による追選考制度」とは、本校と提携する高等専門学校（以下「提携高専」という。）において、入学定員に欠員が生じた学科がある場合、本校の学力検査選抜で合格とならなかった者を対象として追選考を行う制度です。

この制度では、高専への入学を強く希望する受験生が、新たに試験を受けることなく、申し込み手続きを

行うことにより、提携高専において追選考を受けることができます。

追選考を希望する場合には、学力検査選抜の結果及び出願時に本校に提出された調査書を含む個人情報を提携高専に提供し、当該高専のアドミッションポリシーに基づき評価を行います。

この制度により学生募集を行う場合は、本校及び提携高専のホームページにてお知らせします。

(1) 提携高専

本校と提携する高等専門学校は以下のとおりです。

舞鶴工業高等専門学校

明石工業高等専門学校

和歌山工業高等専門学校

(2) 申し込み手続き

提携高専における追選考を希望する場合は、本校及び提携高専ホームページに記載する案内にしたがって、所定の期間内に申し込み手続きを行ってください。(ミライコンパスでは案内せず学校 HP で別途案内します。)なお、追選考が複数校で実施される場合、追選考での申し込みが可能なのは1校のみとなります。

(3) 選考の方法等

追選考制度では、令和7年度学力検査の結果及び本校に提出された調査書（成績証明書）を利用して選考を行います。

【明石高専における追選考の内容】

学力検査5教科（理科，英語，数学，国語，社会）の結果及び調査書（1年生から3年生の成績）による総合評価により選考します。

| 教科等 | 理科 | 英語 | 数学 | 国語 | 社会 | 調査書 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 配点 | 100 | 150 | 150 | 100 | 100 | 270 | 870 |

【舞鶴高専における追選考の内容】

学力検査4教科（理科，英語，数学，国語）の結果及び調査書による総合評価により選考します。

| 教科等 | 理科 | 英語 | 数学 | 国語 | 調査書 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 配点 | 120 | 180 | 180 | 120 | 400 | 1,000 |

【和歌山高専における追選考の内容】

学力検査4教科（理科，英語，数学，国語）の結果及び調査書（評定のみではなく、調査書に記載された各項目を総合的に評価）による総合評価により選考します。

| 教科等 | 理科 | 英語 | 数学 | 国語 | 調査書 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 配点 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 500 |

(4) 合格者の発表

合格者の受験番号を提携高専の校内に掲示するとともに、提携高専のホームページにも掲載します。（奈良高専では掲載しません。）

詳細については、提携高専のホームページを確認してください。

(5) 「追加合格」となった場合の取り扱い

提携高専における追選考により合格となった場合においても、当初受験した高専での「追加合格」に

合格となった場合は、当初受験した高専の募集要項に記載されている内容に従ってください。

奈良高専では、本校の学力検査選抜に合格とならなかったものが、提携高専における追選考により合格となった場合においても、その後に発表される前記「学力選抜8.追加合格(p11)」により合格となった場合は、当該追加合格を優先します。

VI 問い合わせ先

□ 入学試験に関する問い合わせ先

奈良工業高等専門学校 学生課入試係

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

T E L 0743-55-6032

F A X 0743-55-6039

E-mail nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

受付時間：月～金(土日祝日・年末年始・一斉休業日を除く)9：00～17：00

□ Web 出願システムに関する問い合わせは、システム画面の右下の「お問合せ先」へお願いします。

学校位置図

独立行政法人国立高等専門学校機構

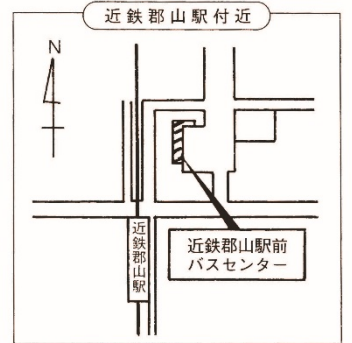
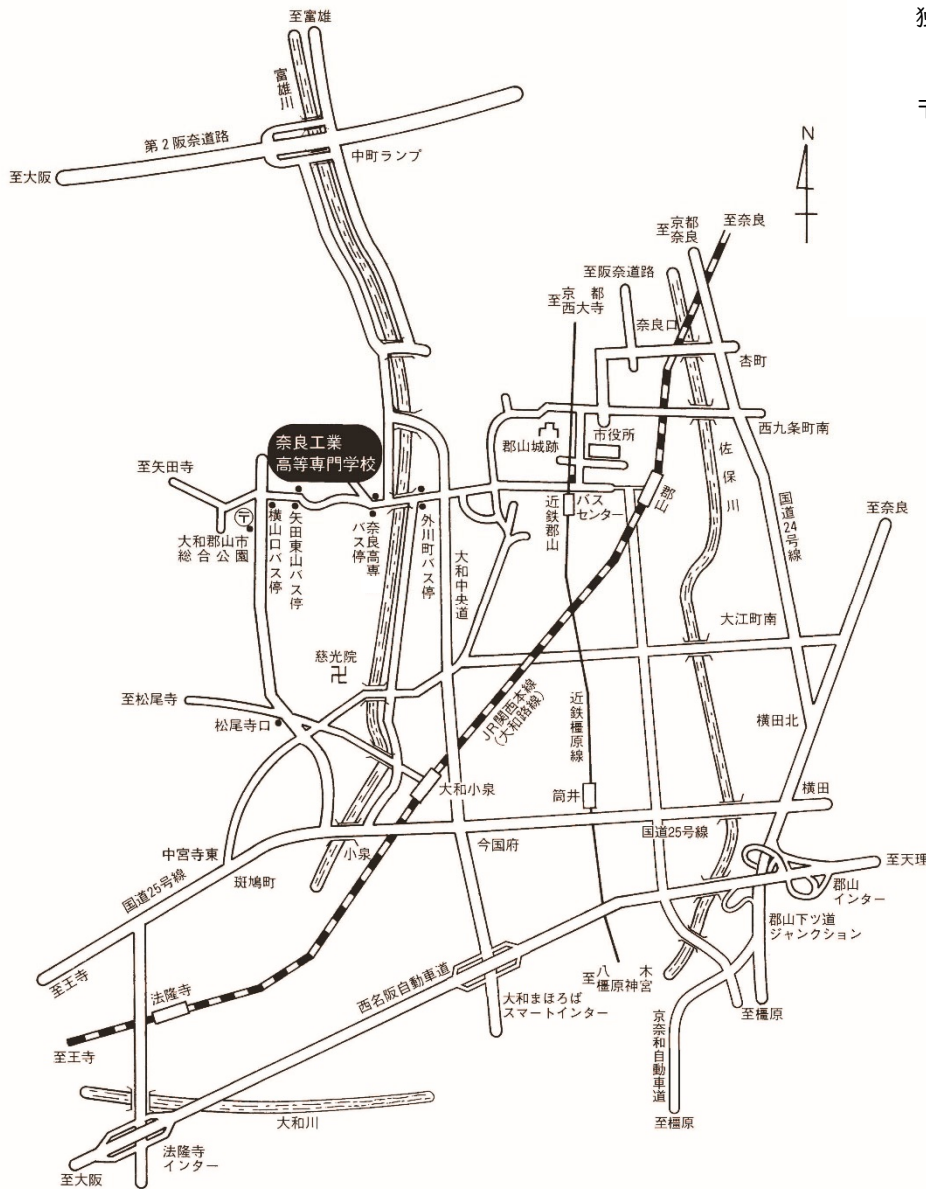
奈良工業高等専門学校

〒639-1080

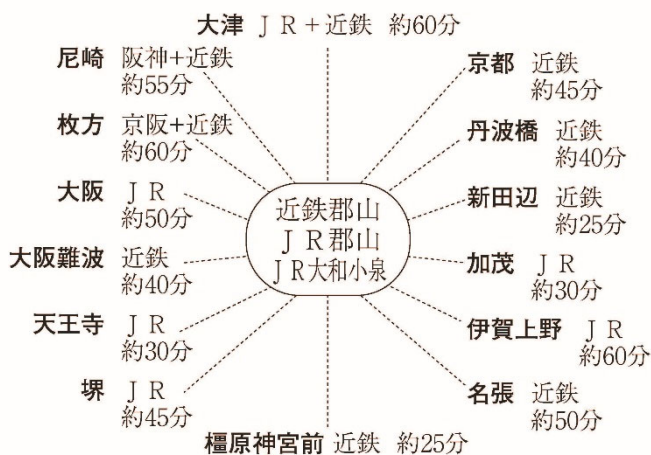
奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

TEL 0743-55-6032

<https://www.nara-k.ac.jp>



■京阪奈の主要駅からの所要時間の目安



位置 JR 郡山駅より西へ約 2.8 キロ
近鉄郡山駅より西へ約 2 キロ

交通 JR 大和小泉駅より北へ約 3 キロ
近鉄郡山駅前バスセンター1番のりば
「大和小泉駅東口」「矢田寺前」行のバスで乗車約 15 分、『奈良高専』下車
JR 大和小泉駅東口1番のりば
「近鉄郡山駅」行のバスで乗車約 20 分
『奈良高専』下車

